

物流

～Evolution of logistics～



チーム ID SL400269

学校名 立教池袋中学校 数理研究部

リーダー 中学3年 恩田 雅弘

メンバー 中学3年 小島 理人

中学3年 菊本 康平

指導教諭 内田 芳宏 先生

購入銘柄

コード	企業名	市場	株数	注文金額
9064	ヤマトホールディングス	東証1部	137	354556
9437	NTTドコモ	東証1部	190	354540
2588	ウォーターダイレクト	東証2部	652	355992
3382	セブン&アイ・ホールディングス	東証1部	79	352024
2267	ヤクルト本社	東証1部	44	283360
3197	すかいらーく	東証1部	235	287640
7550	ゼンショーホールディングス	東証1部	301	287455
8028	ファミリーマート	東証1部	64	285440
9945	ブレナス	東証1部	141	286794
2871	ニチレイ	東証1部	457	234441
9062	日本通運	東証1部	407	234432
9069	センコー	東証1部	424	234472
9076	セイノーホールディングス	東証1部	205	234315
1332	日本水産	東証1部	397	163564
2678	アスクル	東証1部	80	163520
3099	三越伊勢丹ホールディングス	東証1部	102	162690
3177	ありがとうサービス	東証JQS	70	163100
4927	ポース・オルビスホールディングス	東証1部	36	161820
8267	イオン	東証1部	136	163200
9831	ヤマダ電機	東証1部	416	163488

要旨

物流は、社会になくてはならない存在である。企業が商品を移動することだけでなく、今や私たちの生活の根幹を支える存在となっているのではないだろうか。ピザのデリバリー、インターネットの通信販売、商品の配達など、私たちが見るものだけでもたくさんの物流がある。僕たちは、その様な私たちの生活に関わりの深い物流をストックリーグでのテーマとして調査した。物流の歴史を調べたり、物流センターに行ったりしたことで、社会を支える物流の様々な現状が見えてきた。

～目次～

第1章. テーマ設定の動機	3
第2章. 物流の歴史	3
第3章. 物流業界の現在	4
○宅配業界について	4
○運輸業界について	5
○通信販売について	6
第4章. 物流博物館を訪れて	7
第5章. 佐川グローバルロジスティクス 大井 SRCを訪れて	8
○大井SRCで行っていること	8
○企業の方への質問と答え	9
第6章. ヤマト運輸 羽田クロノゲートを訪れて	11
○羽田クロノゲートで行っていること	11
○企業の方への質問と答え	13
第7章. 物流について	14
第8章. 企業選考	16
○第1スクリーニング	16
○第2スクリーニング	16
○第3スクリーニング	16
○第4スクリーニング	19
○第5スクリーニング	22
第9章. 購入金額	23
第10章. 銘柄説明	24
第11章. 僕たちが考える物流業界の今後	28
第12章. 感想	29
第13章. 参考文献	30

第1章. テーマ設定の動機

僕たちは、歴史の授業で江戸時代の商業の発達に運送業の発達によるものだったということを知り、このことを聞いてなるほどと思った。このころから、物を作って他の場所に運ぶという運送業は、商業をするために必要不可欠なものだったのである。現在では、物流のいろいろな事業が開発され、消費者のニーズに応えている。高齢化や女性の社会進出によりデリバリーサービスやインターネットや電話を使った通信販売などのニーズが増え、多様なサービスが増えてきて、今や私たちの生活に身近なものになっている。

僕たちは、そのような身近なサービスだからこそ、接点があり、さまざまなニーズや将来性について色々な観点でテーマについて分析できると考えた。物流の歴史について興味をもったこと、現在も進化を続けている物流とはどのような進化をしているのか、これからの物流はどのような進化を遂げるのかということに興味を持った。

第2章. 物流の歴史

物流の最初は11世紀中ごろに陸路では馬借や車借が活動を始め、海路は12世紀ごろに問丸や廻船などが活動始めていた。

その後、江戸時代になり、陸路は五街道が整備され飛脚や伝馬などのリレー方式による輸送方法で、航路は東廻り航路と西廻り航路が確立し弁財船（菱垣廻船や樽廻船）が全国的に活躍した。

明治大正時代には、鉄道の開通による鉄道貨物輸送の開始、日本鉄道会社の創立、長距離道路輸送から鉄道貨物取扱業に転換され鉄道が物流の中心となっていた。

戦後は、定期航空便が開始、トラック定期便が本格的に始まり、名神高速道路や東名高速道路の全線開通、関門トンネルや青函トンネル、瀬戸大橋の開通や貿易の自由化、荷役の機械化、包装の近代化、成田空港の開港など輸送網が発達した。

宅配便はヤマト運輸が1976年に「宅急便」というサービス名で行ったことが始まりで、1980年代に入り店舗網の拡大が始まったコンビニエンスストアを発送窓口にし、さらに交通網の普及により対象地区の増加や配送時間の短縮により急速に取扱量が増え、1978年ごろから日本通運などの他の大手輸送会社も参入し、宅配



馬借の様子（インターネット上から添付、出所参考文献参照）



JR 貨物鉄道の車両（JR 貨物ホームページから添付、出所参考文献参照）



ヤマト運輸のトラック（インターネット上から添付、出所参考文献参照）

業界は発達し 1997 年には離島を含む全国展開が完了したが、宅配業界の発達に伴って鉄道の小荷物輸送は競争力を失い 1986 年に廃止された。さらに、宅配業界競争により単なる輸送だけでなく、空港からの手荷物の配送やゴルフ・スキー宅急便など様々なサービスも行われるようになった。

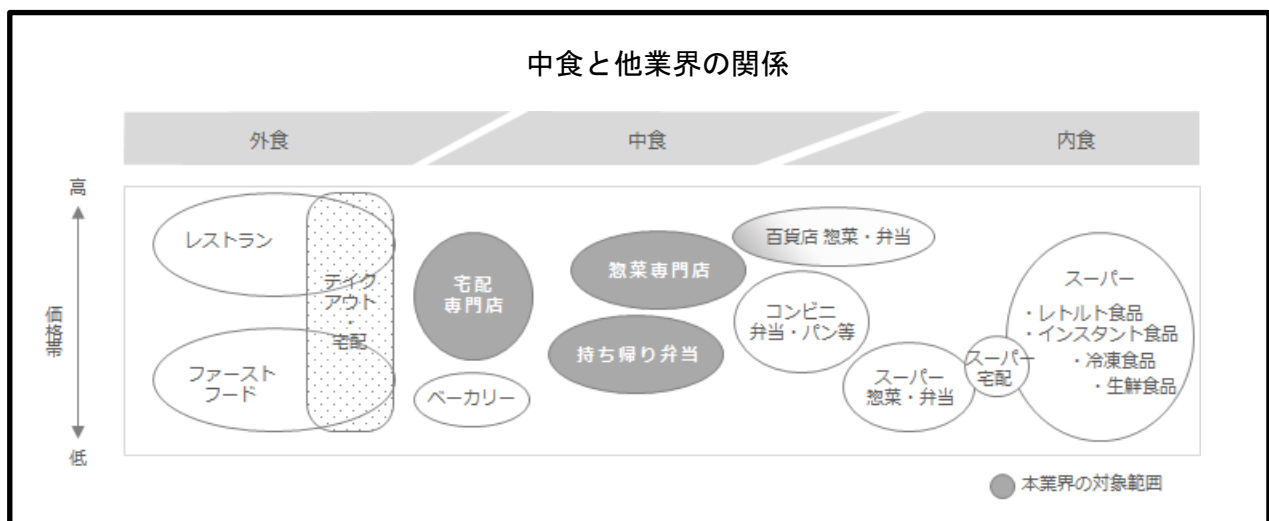
第 3 章. 物流業界の現在

現在の物流業界については、宅配業界、運送業界、通販業界に分けて考えることができる。

○宅配業界について

宅配とは、家に配達するサービスのことで、宅配、メール便などの宅配便配達と宅配ピザ、食材宅配、宅配飲水などの給仕配達がある。また、各家庭まで届けることから中食の色合いが濃い。

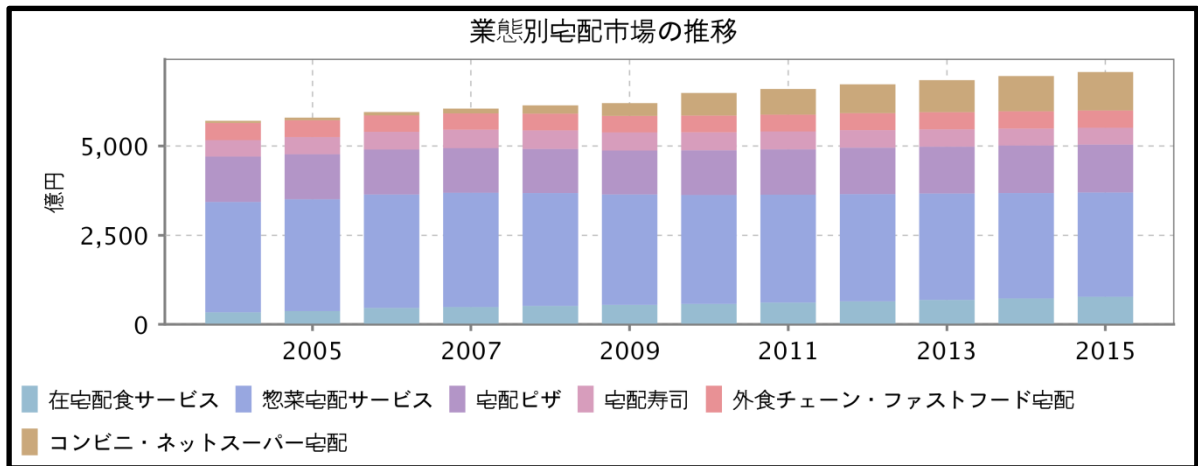
中食業界には外食産業や小売業なども存在しており、業界内だけでなく他業界との競合が激しい。



中食業界と他業界の関係を示した図（オンラインデータベース SPEEDA から引用）

近年中食は消費者ニーズの増加により、市場が拡大している。女性の社会進出が進むにつれ、スーパーなどで少量パック惣菜が販売され始め、デリバリーの増加、コンビニ各社も差別化のため弁当類を強化した。バブル崩壊後、外食は品質の割に高く感じるが、中食は内食より手軽で外食と同様の満足感が得られるという点から中食の普及が進行した。

宅配は、以前からあった宅配寿司のほか、1985 年にドミノピザが宅配ピザ分野に進出して以降、様々な企業が参入していった。近年では、寿司や中華、釜飯などのブランドを複数展開し、同一の店舗で運営する方針をとる企業もある。



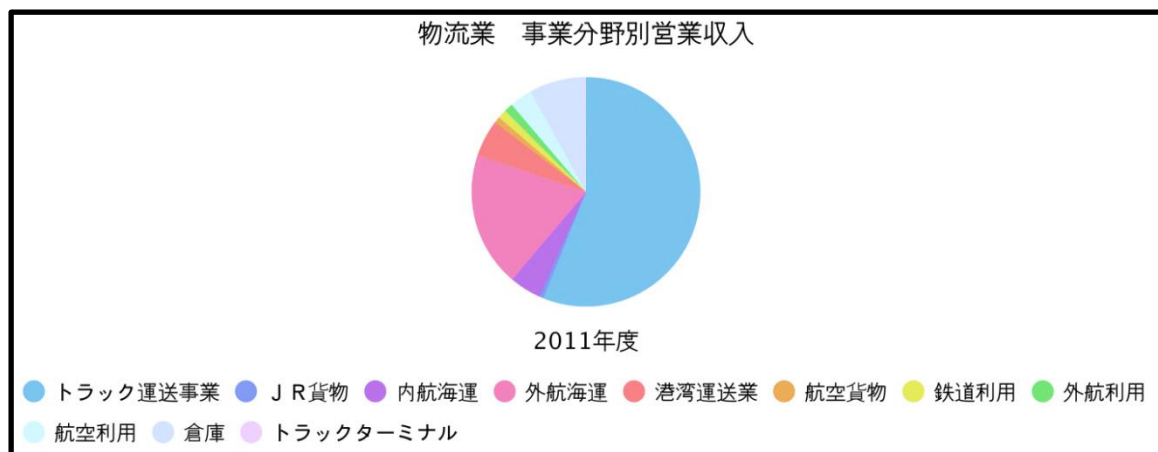
宅配業界の売上高推移（オンラインデータベース SPEEDA から引用）

宅配事業は、年々拡大しており、今後も拡大が見込まれる分野は、コンビニ・ネットスーパー宅配や在宅配達がある。

○運輸業界について

物流業界は、生産者がものをつくり、最終的に消費者がものを受け取るというもので、生産工場や小売店などの一般企業を対象とした物流を企業物流、郵便や宅配便、引っ越しのような消費者を対象とした物流を消費者物流と呼ぶ。

現在の物流はトラックによる運送の収入が半分以上を占めており、輸送手段でトラックを用いる業界として、トラック（企業物流）、トラック（宅配便）、トラック（引越）、トラック（低温物流）業界がある。

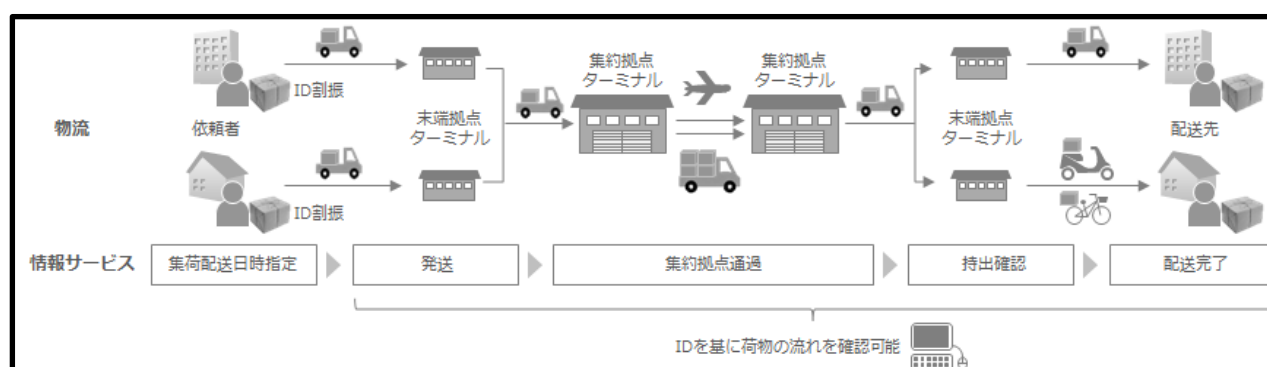


物流業界の事業別営業収入の比較（オンラインデータベース SPEEDA から引用）

物流企業は、自社内で物流を行う自家用トラック輸送から外部の企業に委託する営業用トラック輸送への移行が進んでいて、荷主企業が中核事業へ経営資源を集中させ、輸送・配送のほか流通加工や梱包・包装などの間接業務を外部へ委託する動きが強まっている。

近年は営業形態の多様化やコストの削減・サービスの向上を目的とした物流業務を委託するサービスの勢いもあり大手事業者の多くが様々な物流サービスを提供している。また、様々なタイプの企業がトラック運送事業を手掛けており、機械・食品など荷主メーカー傘下の物流会社も多く存在する。

食品の流通では、速さ、安さだけでなく安全性も重視されており、いつ、だれが発注したなどの情報を管理している。また、大規模事業者は、冷蔵倉庫や低温対応の物流センターを所有していて、保管、仕分け、管理なども行っている。



輸送の仕組みを示した図（オンラインデータベース SPEEDA から引用）

宅配便事業を展開する大手事業者は、地域あたりの配送網を細かく整備し、利用者を増やして配送の効率化と収益率を向上させている。また、戸口から戸口への配送で複数の商品が混ざることもあるため各荷物に ID を振り、輸送振り分けの自動化や輸送経路の最適化が行われている。

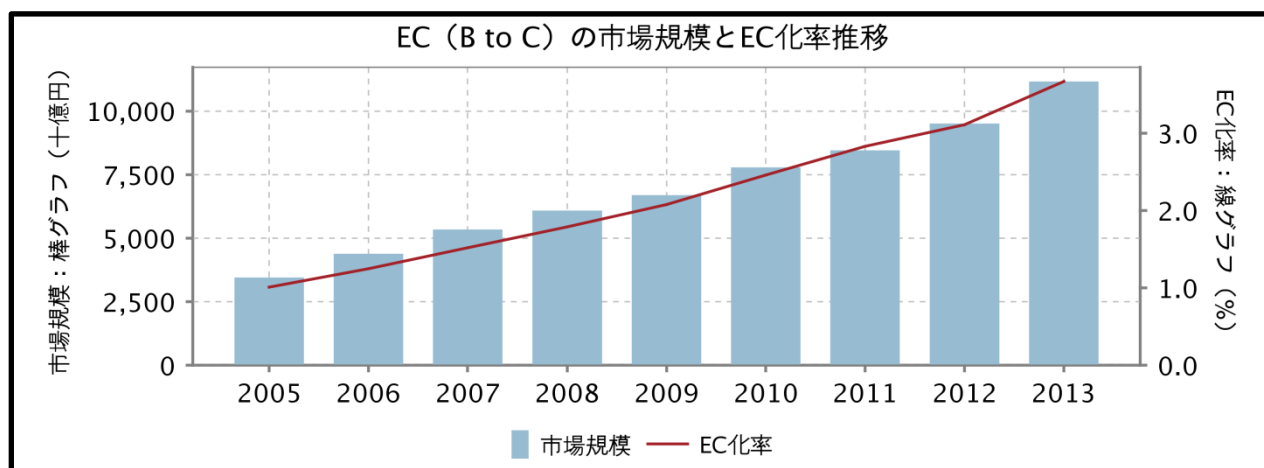
宅配便は、30 キログラム以下の荷物を取扱い、荷物 1 つから利用でき、料金がよいなどの理由から企業間物流と比べ利便性がよく、企業間取引、企業消費者間取引、消費者間取引の物流を担っている。

○通信販売について

通信販売は、カタログや雑誌広告、インターネットなどで商品を宣伝し、電話やウェブなどで注文を受け、郵便や宅配便で配送することで、種類としてテレビショッピング、ラジオショッピング、ネットショッピング、カタログショッピングがある。通信販売を行う業界として、カタログを利用する業界は、通信販売（衣料品・生活関連）、通信販売（文房具・事務用品）などがあり、インターネットを利用する業界は、専門 E コマース（BtoC）、総合 E コマース（BtoC）などがある。

カタログ通販やインターネット通販は、実際の商品を手にとることができず、イメージと違う、サイズが合わないなどの問題が起こる可能性が高いが、割安感から市場を広げてきた。また、中高年女性を中心に顧客を獲得している。しかし、ウェブ環境が一般的になるにつれてインターネット・モバイル通販が市場を拡大していった。

インターネット・モバイル通販はインターネット利用の多い若年層を中心に顧客を獲得していて、近年は女性利用者が増加している。また、品揃えの豊富さや配達スピードによって消費者を獲得している。



E コマースの市場規模と E コマース化率推移 (オンラインデータベース SPEEDA から引用)

E コマース (B to C) 市場の成長に伴い、多くの業種で市場規模が拡大し、E コマースサイトでの販売を行う企業の増加や購買層が中高年まで拡散したため、衣料・アクセサリや医薬化粧品は大幅に成長した。

第4章. 物流博物館を訪れて

最初に、物流のことについて僕たちは物流の歴史や仕組みなどを知るため、新聞で紹介されていた「物流博物館」に行くことにした。

物流博物館では、江戸時代から昭和までの物流の進化の過程が紹介されていたほか、物流についてのさまざまな説明、現在の輸送の仕組みを模型で示したものが展示されていた。



物流の仕事の役割についての展示



物流の1日を表現した模型

物流博物館では、物流のいろいろなことを知ることができた。一番印象に残ったことは、物流の1日をミニカーなどで再現した模型である。飛行機から荷物が運び出されるところ、貨物船からクレーンでコンテナを積み下ろすところ、物流センターで荷物がトラックに振り分けられるところ。今まで玄関先や道路の上でしか見ていなかった物流の裏側は、こんなにも大規模なものだったのかということが分かった。そして、何よりも実際にこの模型で見た所に行ったら、どんなにすごいものが見られるのだろうかと思った。そこで、5章からの物流センター訪問も決めた。

また、模型だけでなく、物流についても深く知ることができた。複雑な物流の仕事の過程を輸送・情報・保管・荷役・流通加工・包装と6つに分けて、それぞれの仕事ごとに説明されていて非常に分かりやすかった。

第5章. 佐川グローバルロジスティクス 大井SRCを訪れて

次に僕たちは運送業界の拠点となっている物流センターはどのようなことをしているのかということを知るため、物流センターを訪れることにした。

最初に佐川急便グループの国内と国際貨物輸送を行う佐川グローバルロジスティクス株式会社の物流センターに行くことにした。企業の方に、物流センター内の案内をしていただいたほか、お話も伺った。

○大井SRCで行っていること

大井SRCでは、企業や個人から依頼を受け、倉庫に保管された商品や配送物に梱包、ラベル貼りなどの作業をし、佐川急便のトラックに載せ、全国に配送をしている。



大井SRCの全景



物流センター内部の振り分けレーン



携帯端末を使い、梱包、ラベル貼り作業



ピッキング・ラベル確認・出荷確認などができる
携帯端末



通信販売用の商品を保管する倉庫



トラックへの積荷を行うためのレーン

○企業の方への質問と答え

物流センター内を案内していただいた井上氏に事前に用意しておいた質問を伺った。

Q1	大井SRCの自慢できる点は？（速さ・利便性）
A1	SRCの構造。大井SRCでは、客の荷物を要望に応じて梱包、管理して、下の階の佐川急便が輸送をする。梱包と輸送を分業することで、時間短縮になる。 交通の弁がよいこと。高速道路が近くにあるため、全国への輸送が便利である。
Q2	利用者のニーズに合わせるために大井SRCでしていることは？
A2	商品管理。洋服などのクリーニングや、化粧品を扱うためのライセンスを持っている。
Q3	今一番苦労していることは？
A3	利用コストの削減。大井SRCは都内にあるため、商品を管理する倉庫の地代が高く、配達の利用料金を抑えるのが難しい。少しでも早く荷物を送るために物の置き場所などを考えている。
Q4	最近始めたこと・始めようとしていることは？（自社でやろうとしていること・会社どうしの協力など）
A4	海外からの輸入効率の向上のため、海外にもSRCを置き、日本で振り分けをするという仕組みを始めようとしている。 佐川急便と合わせ、梱包と輸送をすべて同時に行えるようにする。
Q5	“これ”を始めたなら物流サービスはもっと良くなる！というものはありますか？
A5	海外にもっと進出をし、海外での物流サービスを充実させること。
Q6	Q4,Q5のことを始めたことで新しいマーケットが生まれるとしたらどんなこと？
A6	ネット通販が進化して、海外からの通販が早く、簡単にできるようになる。
Q7	技術面でいうと昔と今ではどのぐらい進化した？
A7	コンピューターで物を管理することで、人の手ですべてのことをするよりも、早く正確に作業ができるようになった。
Q8	物流センターの規模は変わる？
A8	海外との物流を効率よくするため物流センターの規模は大きくなる必要がある。

大井SRCに訪れたことは、今後の物流センター事情を詳しくうかがうことができ、非常に良い体験になった。これからの輸送業界は、海外との連携が大事になるということ、物流センターはただ物を移動させるだけの拠点ではなく、消費者のニーズに合わせてさまざまなサービスを展開するために活用されることを知った。物流センターは輸送業には欠かせないものなのだと知った。

第6章. ヤマト運輸 羽田クロノゲートを訪れて

僕たちは、佐川急便とのライバル会社ともいえるヤマト運輸の物流センターはどのようなものなのかということを知るため、さらに羽田クロノゲートに訪れることにした。内部は撮影禁止だったため、写真はインターネット上からの添付である。

○羽田クロノゲートで行っていること

羽田クロノゲートは、物流を商品に付加価値をつける手段としてサービスを行うために造られたヤマトグループ最大級の総合物流ターミナルである。



羽田クロノゲートの入り口



荷物をスキャンし、輸送地方ごとに振り分けるスパイラルコンベア

また、クロノゲートでは各地への輸送のほかに、各地の医療機関に医療機器を貸し出すため医療機器の洗浄や、家電製品の修理など、今までになかったサービスを提供している。

羽田クロノゲート見学コースのパンフレット

「見学コース」ご案内

料金 無料

ご予約
●ウェブサイトにてご予約を承ります。
<http://www.yamato-hd.co.jp/hnd-chronogate/visitortour.html>
[クロノゲート見学]

●20名以上の団体の方は電話でのご予約を承ります。
☎ 03-6756-7180
(ご案内時間 9:00~12:00、13:00~17:00 ※休館日を除く)
※スタッフがお客様の案内を行っている際は、電話に出ない場合があります。

所在地
東京都大田区羽田旭町11番1

休館日
毎週月曜日・年末年始・お盆
※月曜日が祝日の場合は開館。

ご案内時間
上記予約サイトにてご確認ください。

所要時間
約90分間

アクセス



■京浜急行空港線「穴守稲荷駅」より 徒歩約5分
駅を出て左折し、車道8号線に出て右手の羽田稲荷交差点を渡り右折、約50m先左手の受付棟へ。

■京浜急行空港線「天空橋駅」より 徒歩約10分
A1出口を出て右折し、車道8号線に出て交差点を渡り左折、約500m先右手の受付棟へ。

■東京モノレール「天空橋駅」より 徒歩約10分
駅の出口を出て右折し、車道8号線に出て交差点を渡り左折、約500m先右手の受付棟へ。

※電車等の公共交通機関のご利用をお願いします。

— パリユール・ネットワークিং構想 —
ヤマトグループ

法人のお客様へ：羽田クロノゲートを活用したグループソリューションのご案内窓口は [YamatoSolutions.com](http://www.yamatosolutions.com/) へ
<http://www.yamatosolutions.com/>

H25.12.27

羽田クロノゲートとは

「クロノゲート」は、ギリシャ神話の時間の神（クロノス）と、国内と海外をつなぐ「ゲートウェイ（Gateway）」＝「門、出入り口」の2つの言葉を組み合わせた名前です。「新しい時間と空間を提供する物流の「玄関」であるとともに、物流の新時代の幕開け」となることを目指して名づけました。

国際化した羽田空港をはじめ、陸・海・空すべての輸送モードを利用できる立地に誕生した「羽田クロノゲート」は、ヤマトグループのすべての機能を集結することによって「速く、正確に届けるための仕組み」と「洗浄」や「印刷」「修理」「メンテナンス」など多彩な付加価値機能をもった、まったく新しい物流施設です。

この「羽田クロノゲート」を最大限に活用し、物流を「パリユール（付加価値）」を生み出す手段に進化させ、個人のお客さまはもちろん、業種や事業規模を問わない企業のお客さまに「物流の改革」を提供していく計画を私たちヤマトグループは「パリユール・ネットワークング」構想と名付けました。

この「羽田クロノゲート」見学コースで、宅急便をはじめとした物流のしくみ、そしてヤマトグループのめざす物流の未来「パリユール・ネットワークング」構想を、実際の設備や展示、アトラクションを通して、ぜひ体感してください。



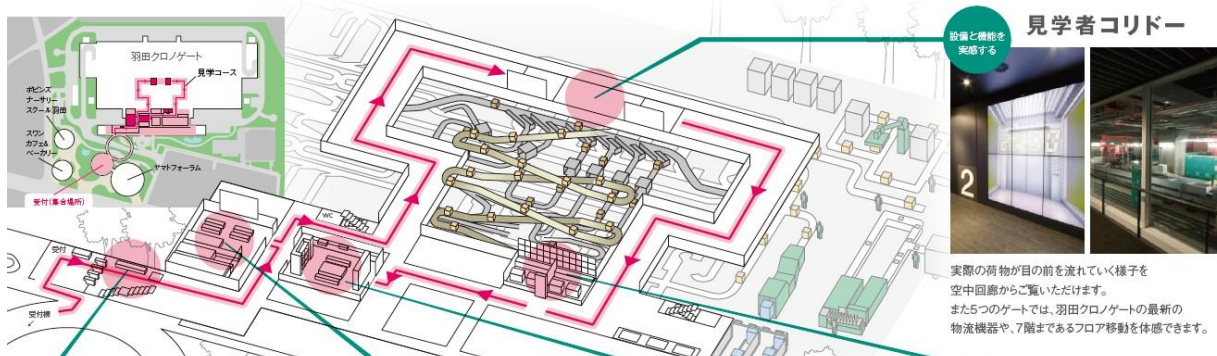
ヤマトグループ

巨大な物流ターミナルを、探検しませんか。

羽田クロノゲート 見学コース

羽田クロノゲート
CHRONOGATE

最新の物流を探検する90分。5つのアトラクションがお待ちしています。



100THANKS

キューブで歴史をひもとく



これまで宅急便やヤマトグループを育てていただいた感謝の気持ちを、歴史を振り返りながらお伝えします。

見学者ホール

映像で過去・現在・未来を知る



生活スタイルを変えてきた宅急便に込められた思いや仕組み、そして羽田クロノゲートのビジョンをご紹介します。

展示ホール

「引き出し」で物流の価値を体験する



物流が生み出す社会的な価値について、プロジェクションマッピングと知識を深める引き出しをご紹介します。

集中管理室

モニターで現場を見学する



羽田クロノゲートの頭脳と言えるゾーンです。高い効率化と万全のセキュリティ。そして環境への優しさを追求する取り組みをご案内します。

見学者コリドー

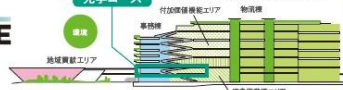
設備と機能を体験する



実際の荷物が目の前を流れていく様子を空中回廊からご覧いただけます。また5つのゲートでは、羽田クロノゲートの最新の物流機器や、7階まであるフロア移動を体感できます。

羽田クロノゲート CHRONOGATE

見学コース



●敷地面積 89,222.62㎡ (26,989.81坪)
●延床面積 197,575.51㎡ (59,766.61坪)

付加価値機能エリア
物流棟
環境棟
地域貢献エリア
宅急便センターエリア

事務棟
ヤマトグループ各社のオフィス、アトリウムラウンジと呼ばれるミーティングゾーンがあります。

物流棟
「箱」の荷役で、1日に全100年以上の大型トラックが到着するパースを備え、最新の設備と最新のITで宅急便の仕組みを再現。4階～7階では多彩な付加価値機能を提供します。

環境棟
「水」に由来する水資源に関する自然環境・自然環境の物流機能への取り組み、太陽や風、雨、水などを自然の力で使ったさまざまな環境設備、BEMS（ビルディングエネルギー・マネージメントシステム）によるエネルギー管理の高度化により、施設全体のCO2削減にも貢献しています。

地域貢献エリア
羽田クロノゲートでは地域の皆さまとの共生を重視し、自然環境と調和し、様々な生活者を育む「和の庭」、東京都福祉会事務所「ビジネス・ターナル・スクエア羽田」や大田区在住、在勤者を対象とした施設「ヤマト・フォーラム」を設けています。また、幅広い層の活用促進と社会実装を推進する株式会社スクウェア・エニックスの「スクウェア・エニックス」を「スクウェア・エニックス」に展開しています。

※株式会社スクウェア・エニックスのグループ会社です。

○企業の方への質問と答え

物流センター内を案内していただいた方に事前に用意しておいた質問を伺った。

Q1	羽田クロノゲートの自慢できる点は？（速さ・利便性）
A1	機械化と立地による時間短縮と付加価値
Q2	利用者のニーズに合わせるため羽田クロノゲートでしていることは？
A2	電子機器の修理・メンテナンスや医療機器のレンタルサービス
Q3	今一番苦労していることは？
A3	羽田クロノゲートの大きな範囲の中のほんの一部しか利用できていなく、余っている場所までフル活用するためにはどうすればよいかということで苦労している。
Q4	最近始めたこと・始めようとしていることは？（自社でやろうとしていること・会社どうしの協力など）
A4	羽田クロノゲートができたことによって、物流を商品に付加価値をつける手段とすることができるようになった。

羽田クロノゲートは大井SRCに比べさらに大きく、内部での作業はほとんどを機械が行っていたように感じた。ヤマト運輸はこの巨大な物流センターを活用して、新しいサービスを生み出している。写真を撮ることができなかったことは残念だが、物流の最新技術を見ることができ、また物流センターを2か所訪れることができたのでよかった。

○2社の物流センターを訪れて分かったこと

どちらの輸送会社も、日本国内のサービスを巨大な物流センターを活用し充実させるとともに、海外の物流網の展開を進めている。つまり今までの、荷物を保管し各地に輸送するという物流センターの役割は、物流の国際化や物流に付加価値をつけるためのツールとなっている。物流センターでの時間短縮はどちらも自慢できる点と答えていることから、共通の特徴となっていることなど、2つの物流センターを訪れることで、分かったことが多かった。

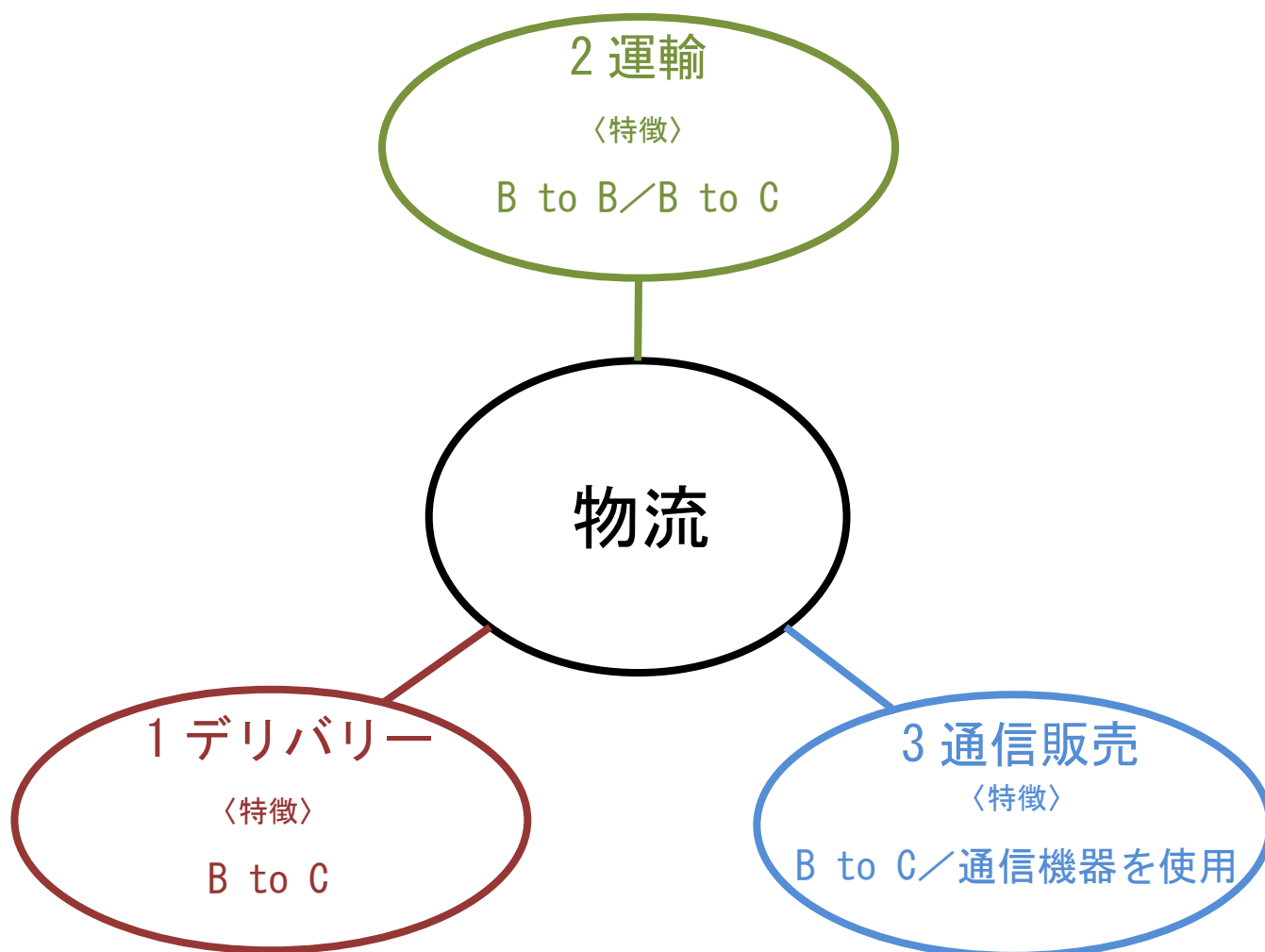
第7章. 物流について

物流博物館の展示（物流の6つの仕事）から、輸送、保管、梱包など主な物流のサービスをしていると考えた企業の分類を調べ、一覧にしたものが下の表である。

物流に関係すると考えた分類	大テーマ	
クリーニング	1	1 デリバリー
コンビニ	1	
寿司	1	
宅配水	1	
テイクアウト・デリバリー	1	
ファミリーレストラン	1	
食品スーパー	1・3	3 通信販売
デパート	1・3	
ファストフード	1・3	
中華麺	1・3	
通信・訪問販売(化粧品)	3	
通信販売(衣料・生活関連)	3	
通信販売(文房具・事務用品)	3	
健康食品・飲料	3	2 運輸
冷凍食品	3	
家電	3	
トラック(企業物流)	2	
トラック(宅配便)	2	
トラック(低温物流)	2	
港湾運送	2	除外された分類
内航海運	2	
外航海運	2	
航空輸送	2	
鉄道	2	

※なお、外航海運, 航空輸送, 鉄道は、テーマに合っていないと考え、これらの分類は除外された。

こうして集まった物流に関する分類は同じ分類でも輸送をしている場合や通販をしている場合もあるので、以下のようにさらに大きく三つのテーマに分け、それぞれの企業を分類することにした。また、テーマの振り分けはそれぞれの特徴にあっているかどうかで判断した。



※B to B…Business to business (企業間取引)
企業と企業の間で行われる物の取引
B to C…Business to customer (企業消費者間取引)
企業と消費者の間で行われるものの取引

第8章. 企業選考

まず、7章で僕たちが考えたテーマの分類に当てはまるような企業をオンラインデータベース SPEEDA や kmonos など調べ、合計 260 社の企業がリストアップされた。（文末資料参照）

○第1スクリーニング

260 社から非上場の企業およびストックリーグの規定により投資対象外の企業を除外し、175 社に絞った。

○第2スクリーニング

それぞれ企業のホームページなどを調べて実際に宅配や運送のサービスが行われているかを調べ、行っていない企業や休止している企業を除外し、123 社に絞った。

○第3スクリーニング

7章で除外した分類の他に、さらに僕たちは内航海運業界と港湾運送業界がテーマに合っていないと考え、それらを除外して以下の 100 社に絞った。

コード	企業名	市場	宅配テーマ
9064	ヤマトホールディングス	東証 1 部	トラック(宅配便)
9437	NTTドコモ	東証 1 部	dデリバリー スマートフォンで注文
2588	ウォーターダイレクト	東証 2 部	水
3382	セブン&アイ・ホールディングス	東証 1 部	委託配達、弁当、日用品・ギフト宅配 弁当宅配 通販
1332	日本水産	東証 1 部	弁当・健康食品・水産品・調理加工品
2201	森永製菓	東証 1 部	牛乳 健康飲料 豆腐 米 ヨーグルト
2206	江崎グリコ	東証 1 部	健康系宅配
2267	ヤクルト本社	東証 1 部	乳酸菌飲料
2269	明治ホールディングス	東証 1 部	牛乳 健康飲料 ヨーグルト
2294	柿安本店	東証 JQS	精肉 弁当宅配
2384	SBS ホールディングス	東証 1 部	トラック(企業物流)・トラック(低温物流)
2587	サントリー食品	東証 1 部	水
2651	ローソン	東証 1 部	委託配達、弁当、日用品、医薬品
2673	夢みつけ隊	東証 JQS	通信販売(衣料・生活関連)
2678	アスクル	東証 1 部	通信販売(文房具・事務用品)

8282	ケーズホールディングス	東証1部	家電
2692	伊藤忠食品	東証1部	ギフトセット カタログ通販
2702	日本マクドナルドホールディングス	東証 JQS	ファストフード
2722	アイケイ	東証 JQS	通信販売(衣料・生活関連)
2871	ニチレイ	東証1部	トラック(低温物流)
2876	ジェーシー・コムサ	東証 JQS	食品販売 弁当宅配
2882	イートアンド	東証1部	王将商品
2910	ロック・フィールド	東証1部	惣菜宅配
3048	ビックカメラ	東証1部	電化製品
3053	ペッパーフードサービス	マザーズ	弁当
3059	ヒラキ	東証2部	通信販売(衣料・生活関連)
3086	J. フロント リテイリング	東証1部	ギフト宅配
3096	オーシャンシステム	東証 JQS	惣菜宅配
3099	三越伊勢丹ホールディングス	東証1部	ネット通販 カタログ通販
3167	TOKAI ホールディングス	東証1部	水
3177	ありがとうサービス	東証 JQS	ファストフード
3197	すかいらく	東証1部	ファミリーレストラン
3358	ワイエスフード	東証 JQS	胡麻 レトルト通販 (ラーメン)
3361	トーエル	東証1部	水
3396	フェリシモ	東証1部	通信販売(衣料・生活関連)
3726	フェヴリナホールディングス	マザーズ	通信・訪問販売(化粧品)
4768	大塚商会	東証1部	通信販売(文房具・事務用品)
4918	アイビー化粧品	東証 JQS	通信・訪問販売(化粧品)
4921	ファンケル	東証1部	通信・訪問販売(化粧品)
4924	ドクターシーラボ	東証1部	通信・訪問販売(化粧品)
4927	ポーラ・オルビスホールディングス	東証1部	通信・訪問販売(化粧品)
4928	ノエビアホールディングス	東証1部	通信・訪問販売(化粧品)
6082	ライドオン・エクスプレス	マザーズ	複合ブランド 寿司 弁当などの宅配
7550	ゼンショーホールディングス	東証1部	子会社の主にファストフード店
7561	ハークスレイ	東証1部	弁当宅配(主にほっかほっか亭)
7601	ポプラ	東証1部	委託配達
7630	壱番屋	東証1部	ファストフード
7984	コクヨ	東証1部	通信販売(文房具・事務用品)
8005	スクロール	東証1部	通信販売(衣料・生活関連)
8028	ファミリーマート	東証1部	食材
8163	サトレストランシステムズ	東証1部	寿司
8165	千趣会	東証1部	通信販売(衣料・生活関連)

8178	マルエツ	東証1部	ネットスーパー 食品・日用品
8179	ロイヤルホールディングス	東証1部	サンドウィッチ店での宅配
8182	いなげや	東証1部	ネットスーパー 食品・日用品
8194	ライフコーポレーション	東証1部	ネットスーパー 食品
8196	カスミ	東証1部	ネットスーパー 食品
8200	リンガーハット	東証1部	ファストフードデリバリー トルト通販
8233	高島屋	東証1部	ギフト宅配 弁当宅配 通販
8242	エイチ・ツー・オー リテイリング	東証1部	主に食品
8248	ニッセンホールディングス	東証1部	通信販売(衣料・生活関連)
8252	丸井グループ	東証1部	ギフト
8267	イオン	東証1部	ネットスーパー 食品・日用品・医薬品等
8276	平和堂	東証1部	ネットスーパー 食品・ギフト通販
8282	ケーズホールディングス	東証1部	
9005	東京急行電鉄	東証1部	ネットスーパー 食品・スーパー 即日
9025	鴻池運輸	東証1部	トラック(企業物流)・トラック(低温物流)
9037	ハマキョウレックス	東証1部	トラック(企業物流)
9040	大宝運輸	名証2部	トラック(低温物流)
9047	名糖運輸	東証1部	トラック(低温物流)
9055	アルプス物流	東証2部	トラック(企業物流)
9056	ヒューテックノオリン	東証2部	トラック(低温物流)
9058	トランコム	東証1部	トラック(企業物流)
9062	日本通運	東証1部	トラック(企業物流)
9068	丸全昭和運輸	東証1部	トラック(企業物流)
9069	センコー	東証1部	トラック(企業物流)
9070	トナミホールディングス	東証1部	トラック(企業物流)
9070	トナミホールディングス	東証1部	トラック(宅配便)
9075	福山通運	東証1部	トラック(企業物流)・トラック(宅配便)
9076	セイノーホールディングス	東証1部	トラック(企業物流)・トラック(宅配便)
9086	日立物流	東証1部	トラック(企業物流)
9090	丸和運輸機関	東証2部	トラック(企業物流)・トラック(低温物流)
9351	東洋埠頭	東証1部	港湾運送
9362	兵機海運	東証2部	内航海運
9369	キューソー流通システム	東証1部	トラック(企業物流)・トラック(低温物流)
9731	白洋舎	東証1部	クリーニング
9788	ナック	東証1部	水
9818	大丸エナウイン	東証2部	水
9828	元氣寿司	東証1部	寿司

9831	ヤマダ電機	東証 1 部	家電製品 その他通販
9861	吉野家ホールディングス	東証 1 部	レトルト通販・弁通信販売
9873	日本KFCホールディングス	東証 2 部	ファストフード
9887	松屋フーズ	東証 1 部	訪問販売・レトルト通信販売
9945	ブレナス	東証 1 部	弁当
9950	ハチパン	東証 JQS	レトルト通販(麺・餃子)
9956	バロー	東証 1 部	ギフト通販
9969	ショクブン	東証 2 部	食材・弁当宅配
9974	ベルク	東証 1 部	現地依頼の宅配
9994	やまや	東証 1 部	酒関係
9997	ベルーナ	東証 1 部	通信販売(衣料・生活関連)

○第4スクリーニング

まず、業績があまり優秀でなくとも僕たちが投資したいような事業を行っている企業を話し合っ
て4社を選んだ。(濃い部分)

標準的な経済指標である PER・ROE・株主資本比率を調べ、業績が悪い企業が除外され 88 社に絞ら
れた。

コード	企業名	市場	検索業種	指標		
				PER(倍)	ROE (%)	株主資 本比率 (%)
9064	ヤマトホールディングス	東証 1 部	トラック(宅配便)業界	31.85	6.4	53.42
9437	NTTドコモ	東証 1 部	ファストフード	16.79	8.4	75.16
2588	ウォーターダイレクト	東証 2 部	宅配水・テイクアウト・デリ バリー	13.86	14	33.42
3382	セブン&アイ・ホールディング ス	東証 1 部	コンビニ・デパート	22.63	8.8	4.36
1332	日本水産	東証 1 部	冷凍食品	30.76	6.5	15.36
2201	森永製菓	東証 1 部	健康系宅配	9.04	14.38	41.5
2206	江崎グリコ	東証 1 部	健康系宅配	8.63	48.27	58.15
2267	ヤクルト本社	東証 1 部	健康系宅配	50.8	8.4	52.9
2269	明治ホールディングス	東証 1 部	健康系宅配	40.73	6.01	41.11
2294	柿安本店	東証 JQS	テイクアウト・デリバリー	18.34	8.7	71.69
2384	SBS ホールディングス	東証 1 部	トラック(企業物流・低温物 流)業界	8.18	5.6	26.75

2587	サントリー食品	東証 1 部	宅配水	35.69	8.34	44.42
2651	ローソン	東証1部	コンビニ・ニュースより	19.45	16.1	39.59
2673	夢みつけ隊	東証 JQS	通信販売(衣料・生活関連)	17.66	8.7	39.07
2678	アスクル	東証 1 部	通信販売(文房具・事務用品)	49.94	3.77	48.32
2692	伊藤忠食品	東証 1 部	ニュースより	14.55	4.81	34.3
2702	日本マクドナルドホールディングス	東証 JQS	ファストフード	70.34	3	80.53
2871	ニチレイ	東証 1 部	トラック(低温物流)業界	16.9	6.9	41.85
2876	ジェーシー・コムサ	東証 JQS	テイクアウト・デリバリー	6.11	12.4	42.8
2882	イートアンド	東証 1 部	ファストフード	14.67	11.8	41.87
2910	ロック・フィールド	東証 1 部	テイクアウト・デリバリー	27.12	4	81.75
3048	ビックカメラ	東証 1 部	家電	17.73	12.4	25.7
3053	ペッパーフードサービス	マザーズ	ファミリーレストラン	54.58	41	19.93
3059	ヒラキ	東証 2 部	通信販売(衣料・生活関連)	8.41	8.5	26.18
3086	J. フロント リテイリング	東証 1 部	デパート	25.55	8.9	37.07
3096	オーシャンシステム	東証 JQS	テイクアウト・デリバリー	22.89	6.7	33.71
3099	三越伊勢丹ホールディングス	東証 1 部	デパート	29.67	4.2	40.95
3167	TOKAI ホールディングス	東証 1 部	宅配水	21.47	8.2	21.74
3177	ありがとうサービス	東証 JQS	ファストフード	10.2	16.8	35.74
3197	すかいらく	東証 1 部	ファミリーレストラン	33.0	8.46	24.09
3358	ワイエスフード	東証 JQS	中華麺	71.43	0.7	48.27
3726	フェヴリナホールディングス	マザーズ	通信・訪問販売(化粧品)	5.41	36.5	63.74
4768	大塚商会	東証 1 部	通信販売(文房具・事務用品)	6.18	14.87	51.56
4918	アイビー化粧品	東証 JQS	通信・訪問販売(化粧品)	7.97	14.9	52.91
4921	ファンケル	東証 1 部	通信・訪問販売(化粧品)	69.42	1.8	84.1
4924	ドクターシーラボ	東証 1 部	通信・訪問販売(化粧品)	19.15	21.4	82.13
4927	ポーラ・オルビスホールディングス	東証 1 部	通信・訪問販売(化粧品)	31.31	4.3	79.51
4928	ノエビアホールディングス	東証 1 部	通信・訪問販売(化粧品)	17.65	8	63.53
6082	ライドオン・エクスプレス	マザーズ	テイクアウト・デリバリー	23.16	29.4	44.77
7550	ゼンショーホールディングス	東証1部	ファストフード	107.21	2	23.42
7561	ハークスレイ	東証1部	テイクアウト・デリバリー	4.41	12.3	47.02
7601	ポプラ	東証 1 部	コンビニ	-2.35	39.1	28.07
7630	壱番屋	東証 1 部	ファストフード	36.29	9.7	72.34
7984	コクヨ	東証 1 部	通信販売(文房具・事務用)	21.96	3.06	60.43

			品)			
8005	スクロール	東証 1 部	通信販売(衣料・生活関連)	18.11	2.3	64.33
8028	ファミリーマート	東証 1 部	コンビニ	18.51	9.2	43.36
8163	サトレストランシステムズ	東証 1 部	ファミリーレストラン	48.68	5.6	39.62
8165	千趣会	東証 1 部	通信販売(衣料・生活関連)	9.13	8.5	50.97
8178	マルエツ	東証 1 部	食品スーパー	83.06	1.3	47.79
8179	ロイヤルホールディングス	東証 1 部	ファミリーレストラン	39.34	4	53.69
8182	いなげや	東証 1 部	食品スーパー		5.8	51.68
8194	ライフコーポレーション	東証 1 部	食品スーパー	23.95	7	29.76
8196	カスミ	東証 1 部	食品スーパー	19.09	7.9	55.84
8200	リンガーハット	東証 1 部	ファストフード	53.54	6.6	44.54
8233	高島屋	東証 1 部	デパート	17.73	5.4	39.7
8242	エイチ・ツー・オー リテイリング	東証 1 部	デパート	1,242.11	0.2	47.94
8252	丸井グループ	東証 1 部	デパート	18.49	5	47.51
8267	イオン	東証 1 部	食品スーパー	21.38	3.7	16.46
8276	平和堂	東証 1 部	食品スーパー	15.47	6.5	42.96
8282	ケーズホールディングス	東証 1 部	家電	9.11	10.9	44.55
9005	東京急行電鉄	東証 1 部	食品スーパー	16.3	11.4	25.31
9025	鴻池運輸	東証 1 部	トラック(企業物流・低温物流) 業界	13.83	6.1	42.07
9037	ハマキョウレックス	東証 1 部	トラック(企業物流) 業界	10.38	10.9	32.99
9047	名糖運輸	東証 1 部	トラック(低温物流) 業界	36.36	1.7	41.15
9055	アルプス物流	東証 2 部	トラック(企業物流) 業界	10.54	6.2	57.23
9056	ヒューテックノオリン	東証 2 部	トラック(低温物流) 業界	9.03	6.5	45.3
9058	トランコム	東証 1 部	トラック(企業物流) 業界	16.9	15.4	57.2
9062	日本通運	東証 1 部	トラック(企業物流) 業界	21.39	5.2	36
9068	丸全昭和運輸	東証 1 部	トラック(企業物流) 業界	9.94	5.2	57.25
9069	センコー	東証 1 部	トラック(企業物流) 業界	9.9	9.8	27.94
9070	トナミホールディングス	東証 1 部	トラック(企業物流) 業界	10.41	4.9	41.98
9070	トナミホールディングス	東証 1 部	トラック(宅配便) 業界	10.41	4.9	41.98
9075	福山通運	東証 1 部	トラック(企業物流・宅配便) 業界	18.89	4	51.05
9076	セイノーホールディングス	東証 1 部	トラック(企業物流・宅配便) 業界	13.6	4.7	62.22
9086	日立物流	東証 1 部	トラック(企業物流) 業界	31.17	3.2	39.44
9090	丸和運輸機関	東証 2 部	トラック(企業物流・低温物	3.66	17.8	29.86

			流) 業界			
9369	キューソー流通システム	東証 1 部	トラック(企業物流・低温物流) 業界	13.53	4.7	44.25
9731	白洋舎	東証 1 部	クリーニング	43.07	2	67.57
9788	ナック	東証 1 部	宅配水	6.35	18.8	39.56
9828	元気寿司	東証 1 部	寿司	24.7	17.6	31.45
9831	ヤマダ電機	東証 1 部	家電	19.4	3.52	44.24
9873	日本KFCホールディングス	東証 2 部	ファストフード	109.29	1.9	59.23
9887	松屋フーズ	東証 1 部	ファストフード	57.69	2.1	57.91
9945	プレナス	東証 1 部	テイクアウト・デリバリー	15.15	8.6	70.07
9956	バロー	東証 1 部	食品スーパー	11.53	11.7	35.07
9969	ショクブン	東証 2 部	テイクアウト・デリバリー	49.47	3.2	34.97
9974	ベルク	東証 1 部	食品スーパー	17.67	10.4	51.89
9994	やまや	東証 1 部	食品スーパー	7.71	10.86	31.05

○第 5 スクリーニング

次に成長性や安定性も視るため、PER・ROE・株主資本比率・売上高・売上高成長率の 5 つの指標も用いてテーマごとに比較し、16 社を選び推薦の 4 社と合わせ 20 社となった。

また、大テーマ覧の数字は 7 章での大きな 3 つの大きなテーマを表したものである。

- ・デリバリー… 1
- ・運輸… 2
- ・通信販売… 3

コード	企業名	市場	宅配テーマ	指標					大テーマ
				PER (倍)	ROE (%)	株主資本比率 (%)	売上高 (百万円)	売上高 増加率 (%)	
9064	ヤマトホールディングス	東証 1 部	トラック(宅配便)	31.85	6.4	53.42	1,374,610	7.2	2
9437	NTTドコモ	東証 1 部	dデリバリー	16.79	8.4	75.16	4461203	-0.2	1
2588	ウォーターダイレクト	東証 2 部	水	13.86	14	33.42	8,772	21.9	1
3382	セブン&アイ・ホールディングス	東証 1 部	委託配達、弁当、日用品・ギフト宅配 弁当 宅配 通販	22.63	8.8	4.36	5,631,820	12.8	1
1332	日本水産	東証 1 部	弁当・健康食品・水産品・調理加工品	30.76	6.5	15.36	604,249	6.6	3

2267	ヤクルト本社	東証 1 部	乳酸菌飲料	50.8	8.4	52.9	350,322	9.8	1
2678	アスクル	東証 1 部	通信販売(文房具・事務用品)	49.94	3.77	48.32	253,408	11.8	3
2871	ニチレイ	東証 1 部	トラック(低温物流)	16.9	6.9	41.85	511,189	8.7	2
3099	三越伊勢丹ホールディングス	東証 1 部	ネット通販、カタログ通販	29.67	4.2	40.95	1,321,512	6.9	3
3177	ありがとうサービス	東証 JQS	ファストフード	10.2	16.8	35.74	7,415	4.6	3
3197	すかいらく	東証 1 部	ファミリーレストラン	33.0	8.46	24.09	332,484	0.8	1
4927	ポーラ・オルビスホールディングス	東証 1 部	通信・訪問販売(化粧品)	31.31	4.3	79.51	191,355	5.8	3
7550	ゼンショーホールディングス	東証 1 部	ファストフード	107.21	2	23.42	468,377	12.2	1
8028	ファミリーマート	東証 1 部	食材	18.51	9.2	43.36	345,603	3.4	1
8267	イオン	東証 1 部	ネットスーパー 食品・日用品・医薬品等	21.38	3.7	16.46	6,395,142	12.5	3
9062	日本通運	東証 1 部	トラック(企業物流)	21.39	5.2	36	1,752,468	8.6	2
9069	センコー	東証 1 部	トラック(企業物流)	9.9	9.8	27.94	333,883	13.7	2
9076	セイノーホールディングス	東証 1 部	トラック(企業物流)・トラック(宅配便)	13.6	4.7	62.22	543,407	5.3	2
9831	ヤマダ電機	東証 1 部	家電製品	19.4	3.52	44.24	1893971	11.3	3
9945	プレナス	東証 1 部	弁当	15.15	8.6	70.07	151,067	6.7	1

第 9 章. 購入金額

購入金額については、僕たちが推薦した 4 社以外に、大テーマごとに振り分けた。

- ・僕たちが推薦した 4 社…150 万円→37.5 万円ずつ
- ・デリバリー (1) 5 社…150 万円→30 万円ずつ
- ・運輸 (2) 4 社…90 万円→22.5 万円ずつ
- ・通販 (3) 7 社…110 万円→15.7 万円ずつ

合計 500 万円

コード	企業名	市場	業種	大テーマ1~3	金額	株価	株数	実際の金額
9064	ヤマトホールディングス	東証1部	陸運業	推薦	388750	2588	137	354556
9437	NTTドコモ	東証1部	情報・通信	推薦	388750	1866	190	354540
2588	ウォーターダイレクト	東証2部	食料品	推薦	388750	546	652	355992
3382	セブン&アイ・ホールディングス	東証1部	小売業	推薦	388750	4456	79	352024
2267	ヤクルト本社	東証1部	食料品	1	314000	6440	44	283360
3197	すかいらーく	東証1部	小売業	1	314000	1224	235	287640
7550	ゼンショーホールディングス	東証1部	小売業	1	314000	955	301	287455
8028	ファミリーマート	東証1部	小売業	1	314000	4460	64	285440
9945	プレナス	東証1部	小売業	1	314000	2034	141	286794
2871	ニチレイ	東証1部	食料品	2	256250	513	457	234441
9062	日本通運	東証1部	陸運業	2	256250	576	407	234432
9069	センコー	東証1部	陸運業	2	256250	553	424	234472
9076	セイノーホールディングス	東証1部	陸運業	2	256250	1143	205	234315
1332	日本水産	東証1部	水産・農林業	3	178571	412	397	163564
2678	アスクル	東証1部	小売業	3	178571	2044	80	163520
3099	三越伊勢丹ホールディングス	東証1部	小売業	3	178571	1595	102	162690
3177	ありがとうサービス	東証JQS	小売業	3	178571	2330	70	163100
4927	ポーラ・オルビスホールディングス	東証1部	化学	3	178571	4495	36	161820
8267	イオン	東証1部	小売業	3	178571	1200	136	163200
9831	ヤマダ電機	東証1部	小売業	3	178571	393	416	163488
							合計	4926843

※それぞれの購入金額は合計を 500 万円に近づけるため端数が出ている。

第 10 章. 銘柄の説明

コード	東証1部	大テーマ	企業銘柄	
業種	分類		購入株数	購入購入金額
説明/理由				

9064	東証1部	大テーマ:2	ヤマトホールディングス	
業種:陸運業	分類:トラック(宅配便)		株数:137	購入金額:354,556円
主に個人客をターゲットにした物流に事業展開しており、宅配事業では全国に業界最大の約6000か所の事業所を持ち、それを駆使して2時間刻みの時間指定配達などで業界首位となっている。2013年には羽田に僕たちが見学した「クロノゲート」を竣工しており、医療機器の洗浄や、複数の国で製造された部品を組み立て・修理などを行っており、物流に付加価値を見出している。今回見学をして、現在の最新の物流技術の凄さや今後に向けてアジアNo.1になるDAN-TOTSU計画2019があることを知ることができた。				

9437	東証1部	大テーマ:1	NTTドコモ
業種:情報・通信	分類:ファストフード	株数:190	購入金額:354,540円
携帯電話の国内最大手のシェアを誇る企業だが、現在はさらに新規事業への進出を積極的に行っており、電気書籍やヘルスケアの事業に加え、2014年から大手ピザチェーンやファストフードなどの約9500店舗からスマートフォンで出前を注文出来るサービス「dデリバリー」を開始している。今後さらに事業を増やしたり、また各業界での成長も大いに期待できる。			

2588	東証2部	大テーマ:1	ウォーターダイレクト
業種:食料品	分類:宅配水	株数:652	購入金額:355,992円
主にブランド「クリティア」による富士山の天然水の製造・販売を行っており、オフィス向けやキッチン向けなど様々なニーズに合わせたウォーターサーバーを一般家庭にレンタルをし水の宅配をしている。また、ボトルも従来の回収が必要なリターナブル式ではなく、使い切りタイプのワンウェイ方式を採用しているため、物流のコストの削減に成功している。最近では徐々に健康へのニーズが高まっており、今後さらに市場が拡大していき成長も大いに期待できる。			

3382	東証1部	大テーマ:1	セブン&アイ・ホールディングス
業種:小売業	分類:コンビニ	株数:79	購入金額:352,024円
コンビニエンスストアや百貨店、金融関連事業などを展開する企業で、各業界で売上を伸ばしている。通信販売サービス「セブンネットショッピング」や店舗での注文販売を行い、商品の配達とグループ店舗での受け取りを選べる「セブンミール」なども行っている。店舗の全国展開を生かし、いつでもどこにいても消費者にサービスを提供することができる仕組みを整えている。			

2267	東証1部	大テーマ:1	ヤクルト本社
業種:食料品	分類:健康系宅配	株数:44	購入金額:283,360円
乳業・乳製品業界に属し、乳酸菌飲料「ヤクルト」で有名。その他にも抗がん剤を中心とする医薬品の製造・販売業や化粧品・プロ野球興行などの事業も展開している。宅配事業では、「ヤクルト」や飲むヨーグルト「ジョア」、健康食品「マイタイム」など健康系の飲料・食品を主に配達し、またヤクルトレディによる訪問販売も行っている。今後少子高齢化などによるニーズの増加が期待できる。			

3197	東証1部	大テーマ:1	すかいらーく
業種:小売業	分類:ファミリーレストラン	株数:235	購入金額:287,640円
ファミリーレストラン業界最大手であり、傘下には「ガスト」を中核に「バーミヤン」などの20以上のブランドを持つ。宅配事業では、すかいらーくグループの4つのブランドでのデリバリーを行っている。2000年以降ファストフード業界の競争やファミリー層の減少により減少傾向にあったが、2012年辺りから売上は回復してきており、今後の成長にも期待できる。			

7550	東証1部	大テーマ:1	ゼンショーホールディングス	
業種:小売業	分類:ファストフード		株数:301	購入金額:287,445円
外食産業の大手企業であり、牛丼チェーン「すき家」を中心に「ココス」などのファミリーレストラン業界9ブランドやファストフード業界、その他は調味料などのフード業を幅広く展開している。宅配事業ではカフェ「モリバコーヒー」が行っており、2014年に設立したこともあり現在まだ店舗数は少ないものの今後店舗数が増え宅配事業の規模も拡大すると期待している。				

8028	東証1部	大テーマ:1	ファミリーマート	
業種:小売業	分類:コンビニ		株数:64	購入金額:285,440円
コンビニエンスストア「ファミリーマート」をチェーン展開しており、宅配事業ではネットショッピングや、高齢者向けの弁当宅配を行う「宅配クック123」を子会社化し、弁当宅配を利用する客に生活必需品などを取り扱うカタログの商品と一緒に配達しており、今後中食や少子高齢化のニーズが増え今後利用が増えていくと期待している。				

9945	東証1部	大テーマ:1	プレナス	
業種:小売業	分類:テイクアウト・デリバリー		株数:141	購入金額:286,794円
持ち帰り弁当「ほっともっと」を全国展開しており、また定食屋やしゃぶしゃぶも展開している。宅配事業では「ねっともっと」によるネット注文での宅配2014年8月から全国で行っており、今後さらにサービスが普及していき宅配事業が拡大していくことが期待できる。				

2871	東証1部	大テーマ:2	ニチレイ	
業種:食料品	分類:トラック(低温物流)		株数:457	購入金額:234,441円
加工食品や低温物流の事業を主に行い、冷蔵倉庫や物流センターを保有し冷蔵能力では国内では首位、海外にも積極的に進出している。物流事業では国内No.1の低温物流インフラを構築しており、世界でも第5位のシェアを誇る。輸送では独自の幹線便、都市部を中心とした地域ではそれぞれ小口の配送便網を展開し、様々なニーズに対応している。				

9062	東証1部	大テーマ:2	日本通運	
業種:陸運業	分類:トラック(企業物流)		株数:407	購入金額:234,432円
陸・海・空の総合物流で世界的にトップであり、その他にも引っ越しや物流に関する販売事業を展開している。企業物流事業でも精密機器、共同配送や機密書類処分のサービスまで行っており、物流のニーズに幅広く対応している。				

9069	東証1部	大テーマ:2	センコー
業種:陸運業	分類:トラック(企業物流)	株数:424	購入金額:234,472円
主にトラック・倉庫業界に属し、その他にも鉄道利用・海上・航空輸送などの事業も行っている。トラック輸送では全国規模の輸送ネットワークを活用し貨物追跡や多様なニーズに対して最適な輸送ができるのが強み。			

9076	東証1部	大テーマ:2	セイノーホールディングス
業種:陸運業	分類:トラック(企業物流)	株数:205	購入金額:234,315円
企業物流と宅配便の両方の事業を展開し、宅配便に関しては「カンガルー便」で知られているが、個人への物流よりも企業間の物流に力を置いており、取り扱う物も部品や電化製品などの重量貨物が多い。サービスには衣服輸送の「カンガルーハンガー便」や、通販事業を営む人への「カンガルー通販便」などがある。			

1332	東証1部	大テーマ:3	日本水産
業種:水産・農林業	分類:冷凍食品	株数:397	購入金額:163,564円
水産物の漁獲・養殖・加工などを行う水産事業や、冷凍食品・常温食品、その他の加工品の製造・販売などの食品事業を主に行っている。また、物流事業では、水産物の冷蔵保管や冷蔵貨物の運搬などを行い、魚介類や海鮮具材の調理加工品、健康食品などの通販を行っている。			

2678	東証1部	大テーマ:3	アスクル
業種:小売業	分類:通信・訪問販売(文房具)	株数:80	購入金額:163,520円
主にオフィス用品をカタログやインターネットでの注文する中小向け企業の「アスクル」や、大企業向けの「ソロエル アリーナ」、2012年にはヤフーとコラボし個人向けの「ロハコ」などのサイトで様々なサービスを展開し、またオフィス用品以外にも医療材料や雑貨、飲料など様々な種類の品目を取り扱っている。現在はインターネット通販の機能を強化しており、今後の成長性にも期待できる。			

3099	東証1部	大テーマ:3	三越伊勢丹ホールディングス
業種:小売業	分類:デパート	株数:102	購入金額:162,690円
主に百貨店業を行い、株式会社三越と株式会社伊勢丹が統合して設立した。百貨店業界最大手であり、中国、シンガポール、タイにも展開している。 宅配業では通信販売を行っているほか、オイシックスと連携し商品の充実した食品宅配を始めている。			

3177	東証JQS	大テーマ:3	ありがとうサービス	
業種:小売業	分類:ファストフード		株数:70	購入金額:163,100円
リサイクル業界、ファストフード業界に所属しており、事業内容としてリユース事業、DVD・CDレンタル、フードサービス事業を行っている。TSUTAYAやハードオフグループがネット通販を行っている。フードサービス事業のモスバーガーは宅配を行っている。				

4927	東証1部	大テーマ:3	ポーラ・オルビスサービス	
業種:化学	分類:通信・販売(化粧品)		株数:36	購入金額:161,820円
化粧品の大手企業であり、主なブランドはポーラとオルビスの2つに分かれている。主に訪問販売事業をポーラが行い、オルビスはネットやカタログでの通信販売を中心に活動している。スマートフォンやインターネットが普及してる中で、オルビスはブランドの再構築が行われているため今後の成長性にも期待できる。				

8267	東証1部	大テーマ:3	イオン	
業種:小売業	分類:食品スーパー		株数:136	購入金額:163,200円
総合小売り事業を中心に専門店やサービス業などの事業の拡大に努めグループの多角化を図っている。ネットスーパー「おうちでイオン」により近隣のイオンの店舗からの宅配を行い、また現在、小売業を中心にビジネスの場を世界に展開している。				

9831	東証1部	大テーマ:3	ヤマダ電機	
業種:小売業	分類:家電		株数:416	購入金額:163,488円
家電量販店を経営し、都市では「LABI」、郊外では「テックランド」として店舗網を拡大しており家電業界首位。さらにこの業界で初の47都道府県全ての店舗ネットワーク構築を実現している。通信販売では「ヤマダモール」で家電やPC以外にも医薬品や食品・ドリンクなどの多種目の品を取り扱っており、今後もさらに取り扱う品目が増えていくのではないかと期待している。				

第11章. 僕たちが考える物流業界の今後

これまでのデータ調べや物流センター訪問によって見えてきた物流の過去と現在を踏まえて、僕たちが考える物流のこれからについて示したい。

まず物流業界の進化は、運送会社のあり方から変わり始めた。百貨店などの下請けを行っていることが多かった運送会社は、下請け企業を脱して運送会社同士で提携したり生産者などと連携したりすることによって、様々なサービスを生み出した。運送会社が新たなサービスを打ち出すたび、

新しい市場が生まれるという流通の仕組みになっていったのである。通信会社、商品会社、運送会社が連携して生まれた通信販売などは、現在国内では当たり前のように行われている。

これからの物流は、国内での市場の開発だけでなく、海外での流通網も広げていかなければならない。これらの新しい事業を成り立たせるために、運送のスピードや正確さはさらに問われることになるのである。

第12章. 感想

○恩田の感想

今回のストックリーグの調査は自分にとって非常に良い体験になった。今までのストックリーグの調査とは全く違った方法で進めていったことでつまづいたところも多かったが、フィールドワークを積極的にしたことでインターネットの情報だけでは得られない様なことも知ることができ、そこから物流に対する新しい発見もできたのでよかったと思う。2つの物流センターでは、今まで自分たちが知らなかった輸送の仕組みについても実際に見ることでより理解することができた。また、企業の方にお話を伺うということは今回が初めてだったが、企業側の視点で業界を分析することも大切だということを強く実感した。今回のレポートは物流という一見シンプルで身近に見えたテーマも、意味が非常に大きくなりテーマの柱を決めるということが難しかった。そんな点でも、今回のストックリーグでは新しい発見が多くあったように思う。

最後に、指導して下さった内田先生と僕の事を支えてくれたメンバー、取材に快く応じていただいた企業の方々に深く感謝したい。

○小島の感想

ストックリーグの出場は今回で3回目になるが、今までの2回のテーマが主にパソコンやスマホ関係でネットの情報だけで調べたが、今回は物流博物館や物流センターなど実際に足を運んだりして、今までとは全く違った体験をすることができた。このテーマを調べる前に物流と聞いて思い浮かべる物はヤマトのトラック位でその仕組みがどうなっていたりだとかは全く想像がつかなかったが、実際に調べたり物流センターなどの見学を通して、物流にも様々な種類の業界が存在していて、それらが日常生活の裏側をどれだけ支えているかが分かったり、さらにはこれから少子高齢化や女性の社会進出が増える日本にとって無くてはならない存在になっていっていることも知ることができた。とくに物流センターは実際に訪れて見学や体験をしたり、従業員の方に取材をしたりしてとても詳しく構造や役割を知れてとても勉強になって、実際に訪れた企業や取材に応じてくれた方々や、またこのストックリーグにとっても感謝している。

○菊本の感想

今回、ストックリーグをやって前半はなかなかみんな集まらなかったりいろいろあったけれど、初めて物流センターに見学に行き新しい発見があったり、後半ではみんな集まり作業が少しずつ進んでいったよかった。会社調べでは、ほかの業界も宅配や通販などをやっているため多くなり過ぎるのではないかと心配だった。「物流」というテーマでやっていくにつれて、最初は物流というのがどういうものかわからなかったけれど次第にどういうものか分かった。また、物流によっていろいろな企業が機能したりして、生活には欠かせないものだということを知ることができた。羽田クロノゲートでは規模が大きく、作業のほとんどを機械がやっていて、さすがだと思った。いろいろあったけれど何とか終わることができてよかった。

第 13 章. 参考文献

〈参考資料〉

- ・「物流の基本機能 物流技術基礎 1」産業能率大学
- ・「情報システムと物流の改善 物流技術基礎 2」産業能率大学

〈参考文献〉

- ・国内オンラインデータベース SPEEDA (www.ub-speeda.com)
- ・kmonos (<https://kmonos.jp/>)
- ・Yahoo!ファイナンス (finance.yahoo.co.jp/)
- ・物流博物館ホームページ (<http://www.lmuse.or.jp/>)
- ・宅急便 30 年のあゆみ (<http://www.kuronekoyamato.co.jp/company/30th/>)
- ・ドコモ通信 (<https://www.nttdocomo.co.jp/corporate/ir/library/docotsu/50/feature.html>)
- ・ワンウェイ方式について (<http://ワンウェイ方式.com/>)
- ・新規開拓.com DC センターについて (http://www.shinki-kaitaku.com/s07_word/ta/te95.html)
- ・e-logiT TC センターについて (<http://www.e-logit.com/words/tc.php>)

〈投資企業ホームページ〉

- ・www.kuronekoyamato.co.jp/
- ・www.nttdocomo.co.jp/
- ・www.waterdirect.co.jp/
- ・www.7andi.com/
- ・www.yakult.co.jp/
- ・www.skylark.co.jp/
- ・www.zensho.co.jp/
- ・www.family.co.jp/

- www.plenus.co.jp/
- www.nissui.co.jp/
- www.askul.co.jp/
- www.imhds.co.jp/
- www.arigatou-s.com/
- www.po-holdings.co.jp/
- www.aeon.info/
- www.yamada-denki.jp/
- www.nichirei.co.jp/
- www.nittsu.co.jp/
- www.senko.co.jp/
- www.seino.co.jp/seino/shd/

〈画像 URL〉

- http://blogs.yahoo.co.jp/ever_gifted/GALLERY/show_image.html?id=65066412&no=0
- <http://applian.jp/mcdelivery>
- http://blog.goo.ne.jp/freight_shark/c/493b9d0e7abe32617321d32d4c2a6985
- <http://acv30gsv40.blog.fc2.com/category3-5.html>
- <http://www.archives.pref.fukui.jp/fukui/07/zusetsu/B11/B111.htm>
- <http://www.jrfreight.co.jp/environment/modalshift.html>
- http://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%83%95%E3%82%A1%E3%82%A4%E3%83%AB:5th_gen._Isuzu_Elf_001.jpg
- <http://www.butsuryu.or.jp/visit/see/75/>
- <http://www.yamato-hd.co.jp/hnd-chronogate/pamphlet.html>
- <http://mag.switch-science.com/2014/02/20/chrono-gate/>
- <http://lnews.jp/2013/09/f092012.html>